

10月17日開講



求職者支援訓練＜受講生募集案内＞

介護福祉士実務者研修科

訓練実施機関	株式会社ゆうか		
訓練実施施設	株式会社ゆうか人材教育訓練センター	実施地域	千葉市
訓練番号	5-07-12-002-05-0160	コース	実践コース
募集期間	令和7年8月19日 ～ 令和7年9月22日		

訓練内容	科目		科目の内容	訓練時間
	学科	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則	1時間
		人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	6時間
		社会の理解Ⅰ	介護保険制度	6時間
		社会の理解Ⅱ	社会と生活のしくみ 地域共生社会の実現に向けた制度や施策 社会保障制度 障害者総合支援法 介護実践に関する諸制度	30時間
		介護の基本Ⅰ	介護福祉士の役割と機能 尊厳の保持 自立に向けた介護の考え方と展開 介護福祉士の倫理	12時間
		介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援 介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全	24時間
		コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション	24時間
		介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的理解 介護過程の展開 介護過程とチームアプローチ	24時間
		介護過程Ⅱ	利用者の状態（障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等）について事例を設定し、介護過程を展開させる 観察のポイント、安全確保、事故防止、家族支援、他機関との連携等考察	30時間
		発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響 老化に伴う体の変化と日常生活への影響	12時間
		発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達 老年期の発達・成熟と心理 高齢者に多い症状・疾病等と留意点	24時間
		認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念 認知症による生活障害・心理・行動の特徴 認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本	12時間
		認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解 認知症の人への支援の実際	24時間
		障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴 障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	12時間
		障害の理解Ⅱ	医学的側面から見た障害の理解 障害の特性に応じた支援の実際	24時間
		医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順） 経管栄養（基礎的知識・実施手順）	50時間
		こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体のしくみの基礎的な理解（移動・移乗・食事・入浴・清潔保持・排泄・着脱・整容・口腔清潔）	24時間
		介護業務におけるデジタルリテラシー	介護業務における電子メール機能の活用、送信時の注意点、情報セキュリティ事故の原因（不審な添付ファイル）、インターネットを利用した情報収集、介護業務におけるインターネット活用の注意点と求められる行動	6時間
	就職支援	自己分析、働き方の条件整理、企業研究、応募書類作成、面接指導	18時間	
	評価テスト	修了評価テスト	3時間	
実技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF ボディメカニクスの活用 生活支援技術の基本（移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等） 環境整備、福祉用具活用等の視点	24時間	
	生活支援技術Ⅱ	利用者の心身の状態に合わせた生活支援技術・環境整備（移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息、睡眠、人生の最終段階における介護・福祉用具等の活用）	36時間	
	介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際、介護技術の評価	48時間	
	こころとからだのしくみⅡ（利用者の心身理解演習）	人間の心理、人体の構造と機能、身体仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護における観察・アセスメントのポイント、連携等の留意点（移動、移乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息、睡眠）	60時間	
	医療的ケア	喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習 ＊シミュレーター装置による演習となります	22時間	
	マナー実習	介護現場における接遇とコミュニケーション（利用者への接遇マナー、ご家族対応のマナーと話し方、クレーム対応や謝罪のマナー）	12時間	
その他	職場体験	各介護サービス施設における介護職員の作業を体験	30時間	
	職業人講話	業界の動向、介護現場の状況、介護スタッフとしての心構え（3ｈ×2名）	6時間	

訓練対象者の条件	なし		
訓練目標	介護職員として必要な基礎知識・介護技術の習得、実務に役立つスキルを身につけることができます。「誰かのために」その気持ちを持ち、ヒューマンスキルを備えた人材の育成を目指します。ビデオ会議ツールなどを用い、高齢者が家族とのコミュニケーションを常に取れるシステムなども学び、快適なケアができるよう学習します。訓練修了後は、介護施設や病院・障害者施設など介護・福祉業界で即戦力となる人材の育成を目指します。		
訓練修了後に取得できる資格	介護福祉士実務者研修修了（必要な時間数を受講し、修了試験に合格が取得条件となります）		
訓練期間	令和7年10月17日 ～ 令和8年4月16日 （ 6 カ月）（訓練日数105 日）	土日祝の 訓練実施の有無	有 ・ 無
訓練時間	9時20分 ～16時50分 職場体験は令和8年2月20日～令和8年2月27日（5日間）9：00～16：30（昼休憩1時間含む）		
定員	20 名 （受講申込者が、定員の半数に満たない場合は中止することがあります）		
オンライン訓練に係る留意事項	オンライン訓練日なし		
自己負担額（内訳も記載）	受講料：無料 テキスト代：14,850円（税込） 健康診断料：実費 補講費：1時間あたり3,000円（税込） 職場体験先への交通費は実費（5日間 令和8年2月20日～令和8年2月27日）		
施設見学会日程（要事前予約）	令和7年9月12日（金）14：00～ 電話受付（9：30～16：30）平日のみ ＊見学の事前予約をお願いいたします		

【雇用保険受給資格者以外の方】 ハローワークの支援指示を受けて受講する方で、一定の要件を満たす場合は、職業訓練給付金が支給されます。 ・職業訓練受講手当 月額10万円 ・通所手当 職業訓練実施施設までの最も経済的かつ合理的と認められる通所経路に応じた所定の額（上限額あり）	【雇用保険受給資格者の方】 訓練受講開始日において、雇用保険の受給資格のある方又は受給中の方で、ハローワークの受講指示を受けて受講される方は、訓練期間中、雇用保険の失業給付（基本手当、受講手当及び通所手当）が支給されます。
詳しくは、住居所を管轄するハローワークへお問い合わせください。	

PRポイント

人生経験が、そのまま“強み”になる仕事。 未経験からでも、あなたの優しさが現場で光ります。

訓練の特徴

1.受講料無料

公的職業訓練のため受講料無料。自己負担はテキスト代・健康診断料・職場体験先への交通費

2.未経験でも安心

介護の基本から専門的な技術まで、経験豊富な講師陣が丁寧に指導。現場で求められるスキルをしっかりと習得できます。（大半が介護未経験者）

3.医療的ケアを学べる

医療的ケア（たん吸引、経管栄養）の知識と技術が身につく

4.資格取得でキャリアアップ

修了すると「介護福祉士」の国家試験受験資格が得られます。（受験には3年の実務経験が必要です）サービス提供責任者になれる

5.就職支援付き

訓練中、介護・福祉・医療機関等への就職を訓練校がサポート
（自己分析、働き方の条件整理、企業研究、応募書類作成、面接指導 等）

6.ビジネスマナー

ビジネスマナーを12時間実践することでヒューマンスキルを備えた人材に育成。
人間力を高め、企業・施設に求められる人材を目指します。

主な就職先

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護付き有料老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、グループホーム、デイサービス、訪問介護、病院、障がい者福祉施設、看護小規模多機能、小規模多機能、ケアハウス 等

感染防止対策

- ・マスク（不織布）の着用をお願いしております
- ・手洗い・うがい・エタノールによる手の消毒
- ・ドアノブ等のアルコール消毒
- ・室内換気
- ・健康チェック（3回/日 体温と体調チェック）

選考日	令和7年9月30日
時間	選考時間10：00～（受付9：40）
選考予約先（電話番号）	043-243-7177
持ち物	筆記用具
選考結果発送日	令和7年10月6日郵送
選考方法	面接
選考会場	施設名 榊ゆうか 人材教育訓練センター 〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-5-1 千葉芳野ビル2F
最寄駅	JR千葉駅西口徒歩3分、京成新千葉駅徒歩4分
駐車場	無 ※公共交通機関をご利用下さい。
受講申込書の提出方法・連絡先（ハローワークでの申込後の訓練実施施設への提出方法等）	提出方法： 郵送 ・ 持参 *ご持参される場合は事前にご連絡をお願いいたします。 提出先： 〒260-0031 千葉県千葉市中央区新千葉2-5-1 千葉芳野ビル2F 担当者： 京増・北川 電話番号： 043-243-7177 FAX番号 043-307-1150



※入校後の訓練実施施設連絡先及び駐車場等については、上記記載のとおりです。